

■全日本病院学会in京都【パネル展示】

10017

IOT (Wi-SUN通信搭載機器) による医療・
高齢者施設の健康・見守りシステムの実用化
【一般財団法人 聖マリアンナ会】

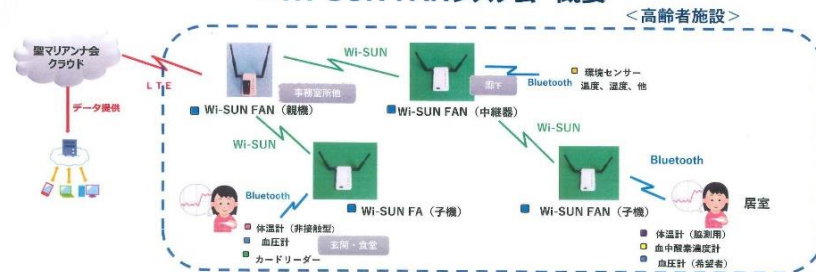
IOT (Wi-SUN通信搭載機器) による医療・ 高齢者施設の健康・見守りシステムの実用化

経営課題、社会課題への取組

- ・医療入院患者及び高齢者施設入居者の体調変化を早期に把握し、重症化の回避
- ・施設内のクラスター感染防止
- ・日々の測定を習慣化し、PHRの拡充
- ・施設スタッフの業務負荷軽減、及び働き方改革推進
- ・高齢者社会に向かい、施設スタッフの人材確保
- ・職場環境の効率向上

→ 広域・省電力・安定通信 (Wi-SUN通信搭載器)
利用により課題解決へ

■Wi-SUN FANシステム 概要



<利用方法>

- ①入居者は自室で体温、血中酸素濃度、血圧を測定
- ②Wi-SUN中継器を経由して測定データがクラウドへ自動伝送
- ③施設スタッフはクラウドデータをモニタリング

<特徴>

- ①施設入居者の集団健康情報をフロア単位、個人単位などビジュアルに把握
- ②異常値対応のアラート機能搭載
- ③簡易測定・(24H常時使用可能)

(IoT操作不要：汎用の測定器)



本システム利点

測定者

- ・測定にIoT操作不要⇒測定ストレス軽減
- ・365日24H いつでも測定可能
- ・体調悪化時の早期対応
- ・測定の習慣化
- ・PHRの拡充
- ・業務・予防の実現

施設スタッフ

- ・業務負荷軽減
- ・働き方改革推進
- ・衛生管理向上
- ・データ精度向上

